

【町田市】胃がん検診 平成24年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく胃がん検診の実施状況>

対象年齢(40歳以上)	している
検査方法(胃部X線検査)	している

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	35~39歳
左記以外の検査の実施	していない

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	113,976	124,316	238,292
【東京都調査による対象者率(市町村部): 57.8%】			
実際の受診者数	1,382	1,756	3,138

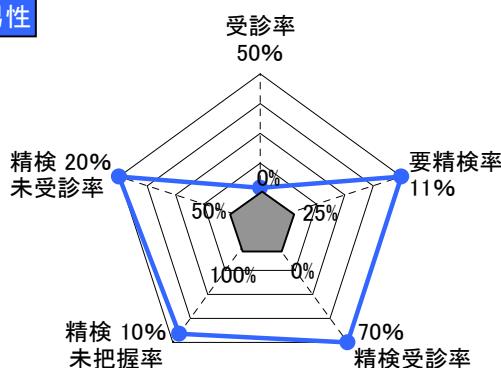
<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	2.1%	2.4%	2.3%
要精検率	11%以下	4.3%	2.8%	3.5%
精検受診率	70%以上	78.3%	83.7%	80.7%
精検未把握率	10%以下	18.3%	14.3%	16.5%
精検未受診率	20%以下	3.3%	2.0%	2.8%
陽性反応適中度	1.0%以上	5.0%	0.0%	2.8%
がん発見率	0.11%以上	0.22%	0.00%	0.10%

男性

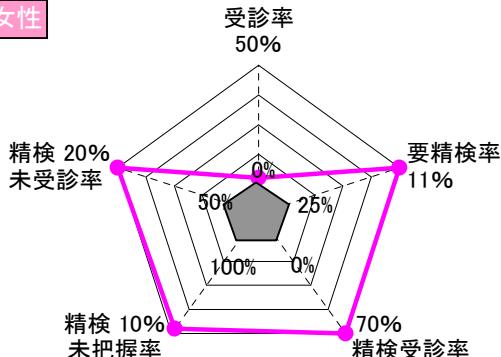


【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

女性



<精検未把握率>

精検未把握率が許容値達成まであと一步です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握を進めましょう。

【町田市】肺がん検診 平成24年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく肺がん検診の実施状況>

対象年齢（40歳以上）	している
検査方法（胸部X線検査及び喀痰細胞診）	している

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	113,976	124,316	238,292
【東京都調査による対象者率（市町村部）：64.5%】			
実際の受診者数	950	808	1,758

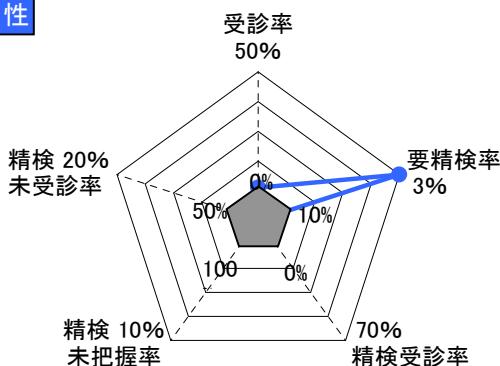
<区市町村の受診率向上（精検含む）体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標（プロセス指標）>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	1.3%	1.0%	1.1%
要精検率	3%以下	0.0%	0.1%	0.1%
精検受診率	70%以上	-	100.0%	100.0%
精検未把握率	10%以下	-	0.0%	0.0%
精検未受診率	20%以下	-	0.0%	0.0%
陽性反応適中度	1.3%以上	-	0.0%	0.0%
がん発見率	0.03%以上	0.00%	0.00%	0.00%

男性

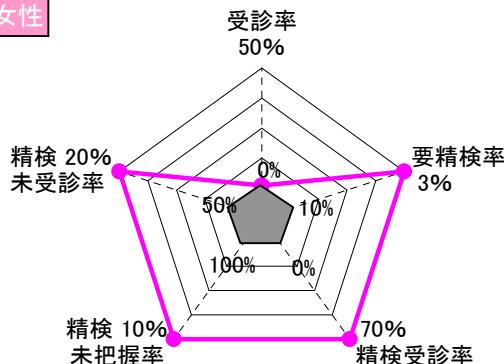


【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

女性



【 町田市 】 大腸がん検診 平成24年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく大腸がん検診の実施状況>

対象年齢（40歳以上）	している
検査方法（便潜血検査(二日法)）	している

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	113,976	124,316	238,292
【東京都調査による対象者率（市町村部）：62.0%】			
実際の受診者数	4,576	7,457	12,033

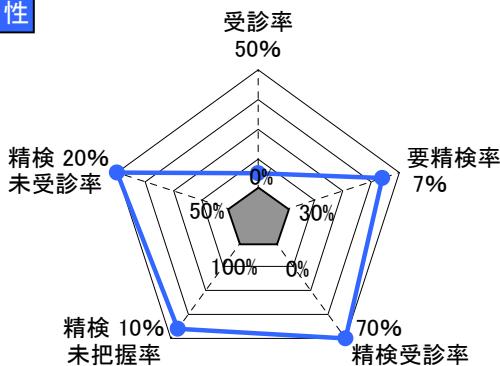
<区市町村の受診率向上（精検含む）体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

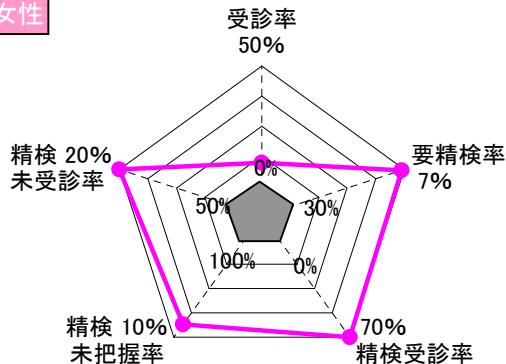
<がん検診の質を評価する指標（プロセス指標）>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	6.5%	9.7%	8.1%
要精検率	7%以下	10.5%	7.5%	8.6%
精検受診率	70%以上	75.8%	74.4%	75.0%
精検未把握率	10%以下	19.0%	21.9%	20.5%
精検未受診率	20%以下	5.2%	3.8%	4.4%
陽性反応適中度	1.9%以上	6.5%	6.5%	6.5%
がん発見率	0.13%以上	0.68%	0.48%	0.56%

男性



女性



【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

<要精検率>

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかつた方（偽陽性）の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

<精検未把握率>

精検未把握率が許容値達成まであと一步です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となつた方々のその後の状況把握を進めましょう。

【 町田市 】 子宮頸がん検診 平成24年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく子宮頸がん検診の実施状況>

対象年齢（20歳以上：隔年）	毎年
検査方法（細胞診）	している

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	間隔について毎年実施
左記以外の検査の実施	していない

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		175,164	
【東京都調査による対象者率（市町村部）：67.1%】			
実際の受診者数		21,343	

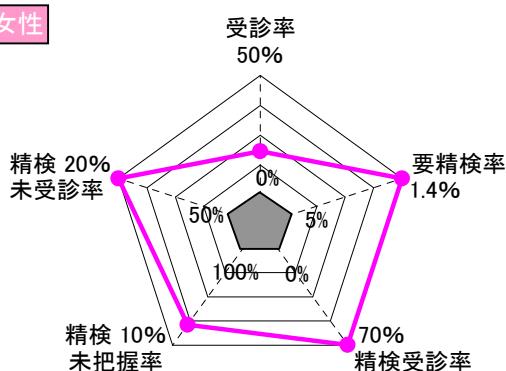
<区市町村の受診率向上（精検含む）体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標（プロセス指標）>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		18.2%	
要精検率	1.4%以下		1.3%	
精検受診率	70%以上		69.8%	
精検未把握率	10%以下		29.1%	
精検未受診率	20%以下		1.2%	
陽性反応適中度	4.0%以上		6.4%	
がん発見率	0.05%以上		0.09%	

女性



【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

<精検受診率>

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

<精検未把握率>

高めの精検未把握率です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握が必要です。

【町田市】乳がん検診 平成24年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく乳がん検診の実施状況>

対象年齢（40歳以上：隔年）	している
検査方法（視触診及びマンモグラフィ）	している

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		124,316	
【東京都調査による対象者率（市町村部）：73.1%】			
実際の受診者数		13,161	

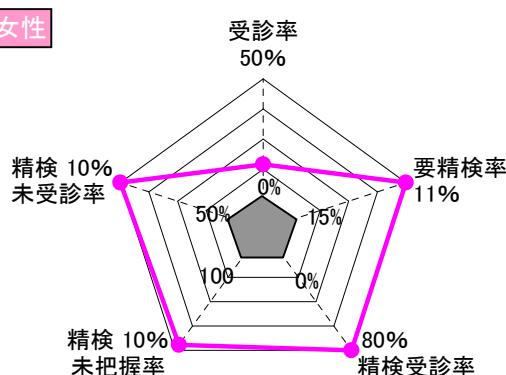
<区市町村の受診率向上（精検含む）体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	一部該当

<がん検診の質を評価する指標（プロセス指標）>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		14.5%	
要精検率	11%以下		8.9%	
精検受診率	80%以上		84.2%	
精検未把握率	10%以下		15.1%	
精検未受診率	10%以下		0.7%	
陽性反応適中度	2.5%以上		3.1%	
がん発見率	0.23%以上		0.28%	

女性



【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

<精検未把握率>

精検未把握率が許容値達成まであと一步です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握を進めましょう。